

紅葉の候、貴社ますますのご繁栄の事とお慶び申し上げます。共和ゴムの寺阪です。

9月3～4日で仕事で初めて高知県へ行きました。僕と同じく歴史が大好きなお客様に2日間ご同行頂き、一緒に営業で高知県内を廻りました。仕事の合間に歴史探索もしました。吉田東洋が暗殺された場所、土佐勤皇党の武市半平太が切腹した場所、坂本龍馬が生まれた場所などに立ち寄りしました。いずれも石碑しかありませんでしたが、とても感慨深かったです。また高知城にも



代表取締役 寺阪 剛
Takeshi Terasaka

行きました。天守閣は小さめですが綺麗でした。石垣は野面積みでとても迫力があり、思わず見とれてました。僕も坂本龍馬が好きですが、高知の人達はみんな坂本龍馬愛が凄く、幕末・維新についての歴史マニアがとて多かったです。会う人皆様と歴史談話が弾み、とても楽しかったです。板垣退助と後藤象二郎について高知の人達はどう評価しているのだろう、ということが、僕としては実はずっと気になっておりました。板垣退助については評価は二分されており、どちらかという否定的な意見が多く、とても驚きました。後藤象二郎は概ね評価が高かったです。板垣退助と後藤象二郎はともに上士ですが、板垣退助のほうが性格が悪く、坂本龍馬をはじめとする下士に対して物凄く強く当たっていたという部分が低評価の原因みたいですが、ただ僕としては薩長藩閥政府でもあった明治政府に対して自由民権運動を仕掛けて、薩長藩閥体制に立ち向かい、日本近代化への道筋を作ったのは板垣退助や大隈重信の大きな功績だと思っておりましたが、板垣退助が作成した民議院設立建白書も当時はそれほど先進性はなく、体系的にも優れてなかったとのこと。板垣退助が嫌いな人からは、結局は薩長から権力を取り返すために、自由民権運動も板垣退助の権力欲からきた単なる権力闘争という意見もありました。こういう議論が高知で出来たことが本当にとても新鮮で、とても楽しかったです。高知でのビジネスをしっかりと成立させ、是非ともまた高知へ出張に行きたいと思っております。

最後に少しだけ仕事の話をして……(笑)

すごく面白い新製品を近日発売予定です！まだ特許申請が完了していませんので、まだ詳細は言えませんが、寒冷地、塩害地域などで確実にニーズがあります。来月のニュースレターにて発表予定ですので楽しみにしておいて下さい。

今後とも何卒宜しくお願い致します。



<http://www.kyowa-r.com/>

KYOWA
RUBBER
NEWS
LETTER

共和ゴムニュースレター 第46号
2019年10月発行

ニュースレターのバックナンバーは
弊社ホームページでご覧いただけます。

共和ゴム株式会社

本社

〒573-0102 大阪府枚方市長尾家具町3丁目4番地3
Tel. 072-855-1039 / Fax. 072-855-1090

東日本営業所

〒103-0027 東京都中央区日本橋2-15-3日本橋HYビル4F
Tel. 03-5255-5133 / Fax. 03-6673-3505

栃木事業所

〒323-0057 栃木県小山市南小林439
TEL:090-3268-1039 FAX:028-333-1169

KYOWA RUBBER NEWS LETTER



2019.10 Vol.46

NEWS

01 建設技術フェア2019 in 中部 に出展します

2019年10月16日(水)、17日(木)
吹上ホール(名古屋市中小企業振興会館)

共和ゴムブース: c4

- ・ボルトナット防錆キャップ「まもるくん」、
- ・床版取り換え大規模修繕工事のモルタル水漏れ防止材「ノロSTOPパー」
- ・アスファルト舗装とジョイント部・端部の目地材「成型目地材」
- ・各種ブロック用 伸縮性目地部材「目地フォーム」

土木・橋梁用部材を出展致します。ぜひ弊社ブースへお立ち寄りください。

02 道路構造物ジャーナルNETに掲載されました



<https://www.kozobutsu-hozen-journal.net/news/detail.php?id=511&page=1>

道路構造物ジャーナルNET「業界ニュース」にて、弊社製品 ボルトナット防錆キャップ「まもるくん」が取り上げられました。

よろしければ、ぜひご一読ください。



品質管理チーム
越智 悠貴

こんにちは、島根よしか工場の越智です。

8月17日から25日までの8泊9日、管理者養成学校の「フレッシュマン颯爽研修」というものに寺阪翼君と一緒に参加させていただきました。管理者養成学校は富士山の麓にあり、外部との接触を一切遮断されたなか厳しく仕事のイロハについて教えて頂きました。そんな中、富士宮駅の前で1人で全力で歌ったり、班員と夜間に20キロ歩行を行ったり、他にも様々な訓練がありました。私の班は私と翼君のほかにも3名おりました。この方たちは私よりも少し年上で、社会人5年目ぐらいの先輩方でした。とても親切で優しい方々で同じ班になることができ本当に良かったです。また、翼君と一緒に研修に参加することで彼の良い所をより多く知ることができて良かったです。講師やほかの班員達も褒めていました。同じ会社の同僚として誇りかったです。この研修では様々なことを学びました。これらのことを今後の仕事に活かしていきます。



製造部 成型チーム
寺阪 翼

日頃より大変お世話になっております。
第3工場に勤務しております。寺阪翼です。

私は、8月17日から25日まで管理者養成学校のフレッシュマン颯爽研修に参加させていただきました。今回の研修において良き班友と師に恵まれ、通常では得ることのできない貴重な9日間を過ごすことができました。

「会社から与えられた仕事は何が何でも達成するんだよ。仕事に支配されるな。支配しろ。」

師から突然言われたこの一言は私の心に大きく刺さりました。今まで私はプレスの回転数をノルマまでこなせなかった時、「まあ次は頑張ろう」とか「まだ先輩方のレベルに達してないからしょうがない」としか考えていませんでした。しかし、この研修を通して、その認識は甘いものであったということに気付くことができました。人から言われたことはちゃんとやる。この当たり前のことをしっかり達成するためには不退転の強い意志と時間の短縮と作業の効率を図り続けること。そして、自分の作業をきちんとこなした上で他工程の作業をしている仲間にも気づかいをし、作業をしやすくサポートすること。自分が仕事を「支配」することで周囲の仲間を助けることができるということはこの研修で学ぶことができました。この研修で学んだことを今後の仕事にしっかりと活かしていきます。